

愛媛から北海道まつまえ町へ 1500キロを超えた友情



1 日目 「北海道 ドキドキワクワク 上陸だー!」

坂本菫ちゃん作(松前小6年)

飛行機3時間。バス移動2時間。移動が多くて大変だったけど、待ちに待った北海道! 子どもたちは元気いっぱいです。

▶函館の五稜郭公園で初対面



初めてまつまえの友達に会いました。すごく優しくしてくれてすぐに仲良くなりました。方言のことを話して楽しかったです。

田島海彩ちゃん 松前小6年

▶まつまえ町役場で訪問挨拶



函館で出迎えてもらった後、一同はまつまえ町へ。役場で訪問の挨拶をしました。副町長は「北海道と愛媛の違いを楽しみ感じながら、仲良く交流してください」と歓迎してくれました。

▶まつまえ城見学



まつまえの人があたたかく迎えてくれてうれしかったです。松前城の見学では、古くからあるものの説明があり、初めて見るものばかりでした。

吉見知夏ちゃん 岡田小6年

2 日目 「大海原 ウニを求めて 1時間」

穴吹颯斗くん作(北伊予小6年)

特にさまざまな体験やイベントが準備されていた2日目。朝10時。原口海岸での海遊び・ウニ採り体験からスタート!

▶原口海岸で海遊び、ウニ採り体験



2日目は海遊びとウニ採取探検がとても楽しかったです。海にもぐってみたら、ウニがいっぱいいたのでびっくりしました。

山本 栞ちゃん 北伊予小6年



海遊びでは、砂風呂に入って暖をとりました。初めての体験がたくさんできた貴重な1日になりました。



弓達翠月ちゃん 岡田小6年

▶松前漬け作り体験



松前漬け作りに挑戦! できた漬物は各自お土産として持ち帰りました。

▶松前港市場で海鮮バーベキュー



ホタテ、エビ、サザエなど新鮮な海の幸がいっぱい。贅沢にいただきました。



高橋風奈ちゃん 岡田小6年

2日目はまつまえの文化に1番ふれられた1日だったと思います。いろいろな体験を通じて、まつまえの友達と仲良くなりました。



まつまえ町の皆さんがプレゼントしてくれた記念Tシャツ。ピンクがまつまえ、黄色がまさき。

3 日目 「友達と手を振り返す 夏の空」

吉見知夏ちゃん作(岡田小6年)

北海道最後の日。悲しいけれど、たくさんの思い出ができました。

▶法幢寺での座禅体験



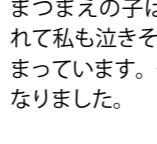
和泉 颯くん 松前小6年

3日目で1番心に残ったのは座禅体験です。愛媛にみんなが来たときは松前町のことを教えてあげたいです。

▶見送られてお別れ



お別れが悲しかったです。3日間精一杯楽しませてくれました。12月にまつまえ町の人々が来たときには、おもいきり楽しませたいです。



坂本 菫ちゃん 松前小6年



穴吹颯斗くん 北伊予小6年



阪井洋介くん 松前小6年

甲冑着付け体験はとても暑くて重かったけど、あまりできない体験ができたので心に残っています。



1_2日目、松前藩屋敷で甲冑着付け体験。決めポーズで集合写真 2_武士になりきって 3_駕籠(かご)に乗りました 4_屋敷では木べら作りにも挑戦

本町と北海道松前(まつまえ)町は、南国と北国という異なる風土の中で、城下町としての歴史と町名が同じ縁から、平成2年11月2日、姉妹都市提携を結びました。以来、人の交流や物産交流などを続けながら友好を深めています。

本年度も、まさき・まつまえ姉妹都市ふれあい交流事業が行われます。そのスタートとして、7月26日から28日までの3日間、町内の小学生9人が北海道最南端に位置するまつまえ町を訪問しました。

子どもたちは、海遊び、甲冑着付け体験、松前漬けづくり体験などを通して、まつまえ町の特徴である豊富な海の幸や、松前藩の城下町として栄えた歴史・文化を堪能しました。「見る」

「学ぶ」「遊ぶ」「食べる」、何もかもが感動の連続で、生涯忘れられない思い出になったようです。

多彩なメニューを通じてまつまえ町の生活や文化を肌で感じ、まつまえ町の小学生と親睦を深めた9人。12月にはまつまえ町の子どもたちがやってきます。今度は、「愛媛ならではの体験をしてみたい」「まさきらしいおもてなしで迎えたい」と、準備を進めています。

